

1



木の枝の主日 (1)

交唱 (マタイ 21:9)

第四ニ節

(行列の前) ダビデの子イスラエルの王に V ホ ガン ナ 神から来られた方に

(行列中一) ヘブライの子らはオリーブの枝を 手にもって 主キリストを迎え、花びの声を

(行列中二) ヘブライの子らは通り道に 歩くをしき 花びの声を

賛 あけ た 美 あけ た

小の音 70

小の音 70

小の音 70

天にはかみにホサン ナ かみからこられたかたに さ ん ぁ

天にはかみにホサン ナ(詩編へ) (Coda)かみからこられたかたに さ ん ぁ

ダビデの子にホサン ナ(詩編へ) (Coda)かみからこられたかたに さ ん ぁ

天にはかみにホサン ナ かみからこられたかたに さ ん ぁ

天にはかみにホサン ナ(詩編へ) (Coda)かみからこられたかたに さ ん ぁ

ダビデの子にホサン ナ(詩編へ) (Coda)かみからこられたかたに さ ん ぁ

天にはかみにホサン ナ かみからこられたかたに さ ん ぁ

天にはかみにホサン ナ(詩編へ) (Coda)かみからこられたかたに さ ん ぁ

ダビデの子にホサン ナ(詩編へ) (Coda)かみからこられたかたに さ ん ぁ



(行列中) 1 地はそこにあるいの
2 だれか 神の山に登れよう
3 その人は神に祝福されて

世界とそこに住む者は神のいの
だれか 聖所に立てよう
神の救いの恵みを受ける

神は海に地の基をすえ
それは手に汚れなく、心の清い人
かれはヤコブの一族

水の上にわためられた
むなしいことに心を向けず、いづれを
口にしない者
神を求め、その顔を慕う者

4 門よ、かまちをあげよ

永遠の戸よ、あかれ、栄光の
王がはいる

栄光の王とはだれか

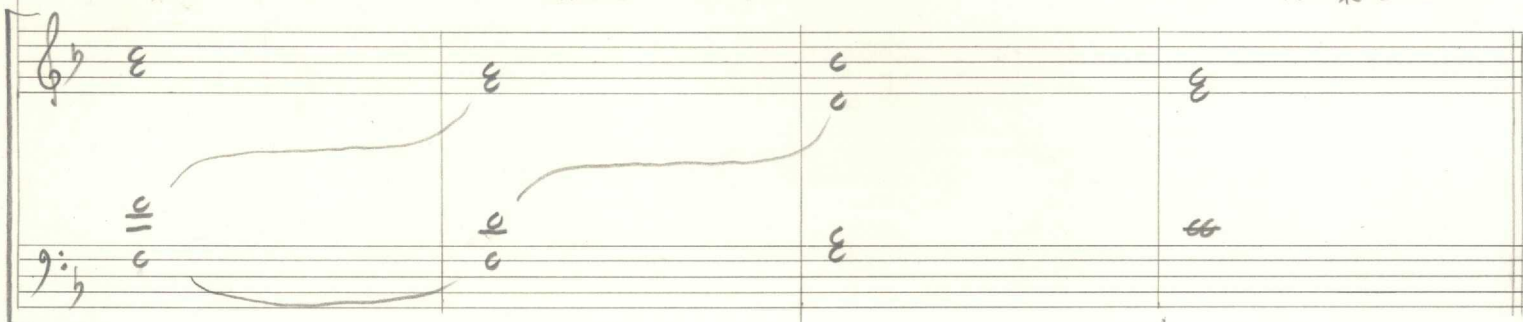
勝利を得られる力ある神

5 門よ、かまちをあげよ

永遠の戸よ、あかれ、
栄光の王がはいる

栄光の王とはだれか

すべての力を治める神、
神は栄光の王



(行列中) 1 すべての民よ、手を打ちなほし
2 神はすべての民を
わたしたちにゆだね

神に喜びの叫びをあげよ
すべての国をわたしたちの
ものとされた

すべてを越える神、あはれむべき
神はわたしたちを民として
選ばれた

全地を治める偉大なる王

愛するヤコブのゆすり、
その誉れのために

3 神は喜びの叫びをうちよ

神は角笛の響きとともに
のぼられた

神をたたえてほめ歌おう

わたしたちの王をほめ歌おう

4 まことに神は全地の王

力の限りほめ歌え

神は諸国の民を導き

聖なる座についておられる

5 アブラハムの神の民として

諸国の王は集められた

神は宇宙の造り主

すべての人にあかめられる

(おこし)

(行列中一)と(二)で詩編をうたう場合には、いつも「ホサナ」から詩編にうつり、

最後の交唱の時に「神のよめられた方に賛美」を付け加えて歌う。

Codaとして

詠 唱 フィリピ 2・8～9

キリストは 人に けん のすがたであられ 死にいたるまで しかも ^{じふ}じの死にいたるまで

じふん をひくくして したがうものとなった それゆえかみはキリストをたかくあけ"て

すべてにまさを おあたえに した